

Pin Pon



PM-M2

Quiz



PM-M1

Master

製品型番：PM-M1 / PM-M2

ピンポン クイズ マスター 親機

取扱説明書

お買い上げいただいた皆さまへ

この度はお買い上げいただき有り難うございます。安全に楽しくご使用いただくために、以下の点に留意しながら、ご使用ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

■誤った使用によって起こる危害や損害の程度を次のように説明しています。



危険

「死亡や重傷の恐れが大きい」内容です。



警告

「死亡や重傷の恐れがある」内容です。



注意

「軽傷や物的損害の恐れがある」内容です。

■お守りいただきたい内容を、次の図記号で区分して説明しています。



気を付けていただきたい内容です。



してはいけない内容です。



必ず実行していただきたい内容です。

危険

-  濡れた手でUSBケーブルや電池を抜き差ししないでください。
-  USB端子や電池端子を金属物で短絡させないでください。

警告

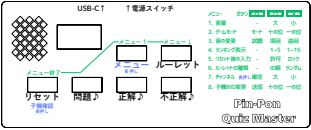
-  異常・故障時には直ちにUSBケーブル・電池を外してください。
-  使用中は発熱することがあります。布などで覆わないでください。
-  改造や分解を行わないでください。
-  可燃性・爆発性・引火性のガスのある場所で使用しないでください。
-  水をかけたり、湿気の多い場所で使用したりしないでください。
-  破損したケーブルや電池を使用しないでください。
-  新旧・異種電池を混ぜて使用しないでください。
-  火災報知機などの自動制御機器の近くでは、電源を切ってください。
-  病院内や医療用電気機器のある場所では、電源を切ってください。

注意

-  使用しないときは電源（USB・電池）を外してください。
-  ボタンの押下時など、過度の力を与えないようにしてください。
-  高温・低温（0～40℃を超える環境）では使用・保管しないでください。
-  USB使用時は5V/500mA以上の安定した電源を使用してください。
-  子供が使用する際は、大人の目が届くところで使用してください。

同梱物 と ご使用前の準備

- 同梱物をご確認ください。
- ご購入された製品によって、事前に準備していただくものが異なります。

製品・同梱物	準備するもの
PM-M1 (親機)  製品本体  ヒントカード (サービス)	単三電池 4本 (アルカリを推奨) または USB-Cケーブルと電源 (5V/500mA以上) ※ヒントカードは、製品に重ねて使用 するとわかりやすいかと思います。 サービス品であり保証の対象外です。
PM-M2 (親機)  製品本体 ヒントカード (サービス)	USB-Cケーブルと電源 (5V/500mA以上) ※ヒントカードは、製品に重ねて使用 するとわかりやすいかと思います。 サービス品であり保証の対象外です。

本製品はFDM式3Dプリンターにて生産しております。
そのため特有の積層痕や点々、溝が見られますが、
製品の仕様となりますことをご了承ください。

ご使用前の設定

■以下の手順で設定を行うことで、使用できる状態になります。

1. 親機とチャンネルを合わせる（出荷時は1ch）



(1) 親機の画面で、親機のチャンネルを確認する。

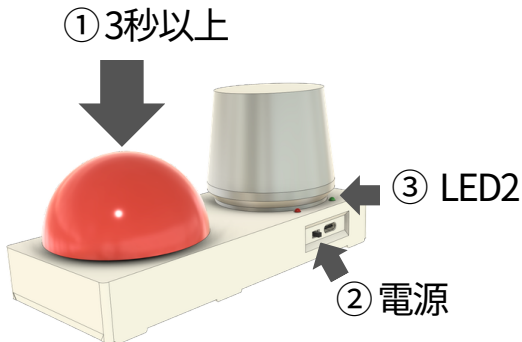
チャンネルを変える場合

【Aボタン長押し】 メニュー

【Aボタンを数回押す】 7.Channel

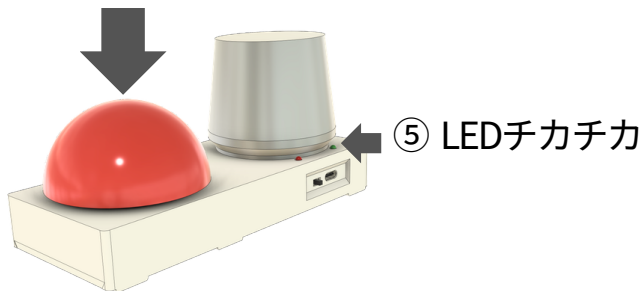
【O×ボタン】 設定したいチャンネルにする

【Qボタン長押し】 確定する



(2) 回答ボタンを押しながら子機の電源を入れ、押し続けて3秒待つ。
→LED2が光る。

④ チャンネルの数字だけ押す



(3) 設定するチャンネルの数字だけ、連続して回答ボタンを押す。
→1秒待つと、LED2が
チャンネルの数字だけ光る。

2. 子機の番号(ID)を設定する



(1) 親機と設定する子機だけ電源を入れ、
(Qボタンを押したのち、) ※
子機の回答ボタンを押す。
→親機が反応する（子機のIDが表示される）

※リセット後の子機入力ロックがかかっている場合

(2) 親機のメニューから、番号（ID）を設定する。

【Aボタン長押し】 メニュー

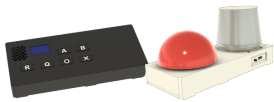
【Aボタンを数回押す】 8. ID Modify

【O×ボタン】 ID設定（11ページ参照）

【Qボタン】 ID送信 →子機ランプが数回点滅

ピンポンクイズマスターでできること

■早押しクイズの基本的な使用方法（設定により、異なる遊び方も可能）



親機・子機の電源を入れる。



親機【R】を押す。→すべてリセット、子機が待機状態



親機【Q】を押す。→出題音



子機が回答ボタンを押す。→

最初の子機のランプが点滅。

2番以降の子機は指定した順位までランプが点灯。

親機の画面に、ボタンを押した子機IDが表示される。

正解なら 親機【○】を押す。→ 正解音 → 次の問題へ。

不正解なら 親機【×】を押す。→ 不正解音 →
最初の子機のランプが消える。
2番目の子機のランプが点滅。
親機の画面の順位が繰り上がる。

不正解の場合の回答権
の処理はいくつかのパ
ターンから選べます。

■特長

子機には「押しやすいボタン」と「クイズ大会でも見栄えのするランプ」を備えています(PM-S1)。

反応速度は1.2～1.4ms(ミリ秒)※。

※動作試験にて90%以上がこの範囲に入る。

1台の親機に、最大で120台の子機を接続し、無線通信で早押しクイズができます。ワイヤーがないため配線に苦労することがありません。

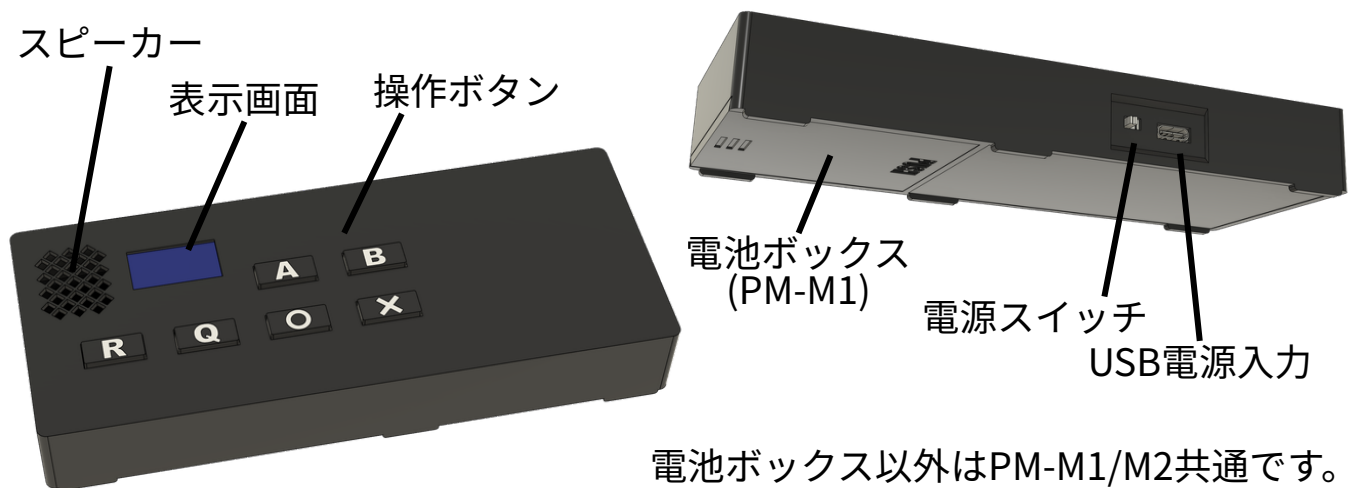
早かった人から順番に○人に次々回答権が移るモード、間違えた人はその問題はボタンが無効になるモードなど、複数のゲームのモードを備えています。

無線は13チャンネルから選択でき、同じ場所で複数のグループがクイズ大会を開くことが可能。また、周りのWi-Fi環境等に合わせて、混雑していないチャンネルに設定できます。

ボタン・出題・正解・不正解の音は2種類から選択できます。

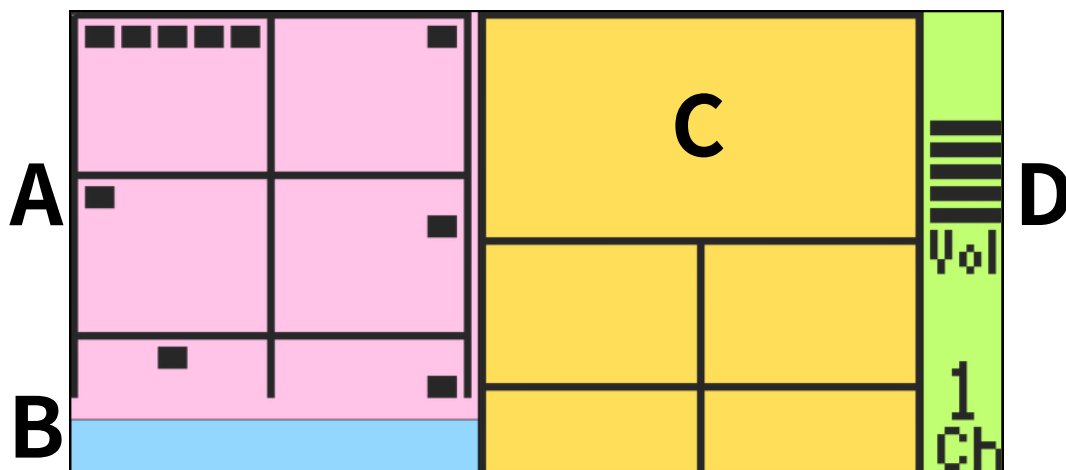
おまけ機能として、子機を使ってルーレットをすることができます。

親機の各部の名称



親機の画面とボタンの説明 通常（ゲーム中）

■通常の画面表示



A

接続されている子機のIDをマトリックスで表示しています。左上から右に1,2,3,...と増え、下に10,20,30,...と増えます。上の例だと、接続されているのは、1,2,3,4,5,10,51,70,103,120です。

B

接続されている子機の台数、1位とのタイム差など、メッセージを表示する部分です。

C

回答ボタンが早く押された順に子機のIDを表示します。回答者が誤答の場合は、繰り返し順次表示します。

D

音量とチャンネルを表示します。

■通常のボタンの動作



R

【リセットボタン】

全ての子機の電源を入れた後、または前回の問題が終わったら押します。親機の順位画面がリセットされ、子機のランプもすべて消えます。同時に、子機のスタンバイモード移行が15分延長されます。MenuのAfter ResetがInput Lockedの場合、子機の回答ボタンが一時的に無効になります。

長押しすると、すべての子機のランプが一定時間点灯し、接続を確認できます。

Q

【キューボタン】

出題の効果音が流れます。

MenuのAfter ResetがInput Lockedの場合、子機の回答ボタンが有効になり、回答を受け付け始めます。

O

【正解ボタン】

正解の効果音が流れます。

X

【不正解ボタン】

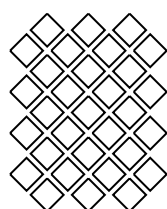
誤答の効果音が流れます。

MenuのGame ModeがFasterの場合、画面では回答権が順次繰り上がって表示され、子機は誤答者のランプが消え、次点の子機のランプが点滅し、その人に回答権が移ります。これが、誤答が続く限り、指定した人数分繰り返されます。

MenuのGame ModeがAlways AllまたはSkip Answeredの場合、画面の順位は毎回リセットされ、その瞬間から再び回答を受け付け始めます。

親機の画面とボタンの説明 Menu（設定）

- Aボタンを長押しすると、Menuに入り、いろいろな項目を設定できます。
その後、Aは昇順、Bは降順にMenuを巡ります。
Rボタンにより、いつでもMenuを抜けられます。



メニュー終了

R
リセット
子機確認
長押し

Q
問題

○
正解

×
不正解

メニュー↑
A
メニュー
長押し

メニュー↓
B
ルーレット

メニュー	ボタン	Q	○	×
1. 音量	-	大	小	
2. ゲームモード	モード	十の位	一の位	
3. 音の変更	試聴	項目	曲目	
4. ランキング表示	-	1~5	1~15	
5. リセット後の入力	-	許可	ロック	
6. ルーレットの種類	-	ID順	ランダム	
7. チャンネル	長押し 確定	大	小	
8. 子機のID変更	送信	十の位	一の位	

Menu項目

設定方法

1. Sound Volume

音量を調節します。

- … 音量を上げる
- × … 音量を下げる

2. Game Mode

ゲームの回答権や誤答時の処理を設定します。

Q … ゲームモード選択

Faster: 1 - x 最初のx人に回答権・ランプ点灯

Faster: 1 - x (Sound: 1only)

最初のx人に回答権・ランプ点灯

ボタン音は一位と回答待ちがないときだけ

Always All 誤答の場合、また全員で早押し

Skip Answered 誤答者は回答権を失う

Fastest Only 最初の一人だけに回答権

○× … Faster: の時に使用

回答権が何人までかを指定する
(上記x) を指定 ($2 \leq x \leq 120$)

○ … 10ずつ変更

× … 1ずつ変更

Menu項目	設定方法
3. Sound (音が鳴ります)	効果音の種類を設定します。 Q ... 試聴 ○ ... 項目の選択 × ... 効果音の選択 Button ... 1:ピンポン 2:ティン Question ... 1:ザザザッ 2:ティロリロ Correct: ... 1:ピンポンピンポン 2:お見事 Incorrect: ... 1:ブブブー 2:はずれ
4. Rank Display	早かった子機のIDの表示件数を設定します。 ○ ... 1位から5位 × ... 1位から15位
5. After Reset	リセットボタン【R】を押したときの子機の入力制限を設定します。 これにより、出題前の子機の回答を制限できます。 制限した場合、キューボタン【Q】を押すことにより出題と同時に解除されます。 ○ ... Input Enabled 入力制限なし × ... Input Locked 入力制限あり
6. Roulette	ルーレットモードの時、光らせる順番を設定します。 ○ ... Order 子機のIDの順番 × ... Random ランダム
7. Channel	親機が使用するチャンネルを1～13から選択します。 ○ ... チャンネルを大きく × ... チャンネルを小さく Q ... 長押しで確定 ※子機のチャンネルは、子機側で設定できます。

Menu項目	設定方法
8. ID Modify	子機のIDを変更します。 【使用法】 1. 親機とIDを変える子機を同じチャンネルにする。 2. 他の子機の電源を切る。（誤送信防止） 3. 親機の画面にその子機があることを確認する。 4. 親機でAfterResetがLockedになっている場合は、Qボタンを押して回答待ち受け状態にする。 5. 子機の回答ボタンを押す。 6. 親機で通常通り受信出来たら、Menu→ID Modify 7. xxx to xxxと表示されるので、以下のように変更。 ○ ... IDを10ずつ変更 × ... IDを1ずつ変更 8. Qを押す。新しいIDが送信される。 9. 該当子機のランプが素早く数回点滅して消灯すれば変更完了。

これらの項目は、電源を切っても保持されます。

親機のパワーセーブ機能、音量の限界について

- 親機にはパワーセーブ機能が備わっており、一定時間入力や通信がないと、Wi-Fiがオフになります。これは、親機のボタンを押すことで再接続されます。なお、子機からは解除できません。
- 効果音の再生には電力を多く使用するため、電池が消耗すると大きな音量で再生できなくなります。（音が割れる、再起動するなどの症状が出ます。）症状が出た場合は、手動で音量を下げたり、電池を交換したりしてください。また、パソコンのUSBハブやモバイルバッテリー、小さなUSB電源でも症状が出る可能性があります。より強力なUSB電源を使用してください。

トラブルシューティング

症状	原因・対処方法
子機が反応しない	MenuのAfter ResetがInput Lockedの場合、Qボタンを押す → 効果音の後、回答ボタンの入力を受け付けるようになる MenuのGame ModeがSkip Answeredの場合、一度間違っていると、その子機はリセットボタンが押されるまで回答権がなく、反応しない 子機がスリープモードに入っている場合、最初の回答ボタン押下で復帰し、2度目の押下で反応するようになる 親機と子機でWi-Fiチャンネルをそろえる 親機と子機との距離を近づける 親機・子機ともチャンネルを変える 電池を新しいものに替える 電子レンジ・ブルートゥース機器・Wi-Fiルーター・スマート家電・IoT機器など、2.4GHz帯を使用するノイズ源が近くにあると、反応しない場合がある
親機の音が出ない	音量がゼロになっている → 音量を上げる 電池を交換するか、USBから電源をとる
親機の音が割れる	電源電圧が下がると、音割れする場合がある → 電池を交換する・USBから電源をとる・音量を下げる
親機のボタンが反応しない	Wi-FiがOFFになると、最初のボタンの押下で再接続が行われ(数秒)、2回目からの入力で反応する
親機が再起動する	電池を交換するか、USBから電源をとる
子機で回答ボタンを押していないのにランプが点滅点灯する	同じグループに同じIDを持つ子機が複数あると、片方の子機のボタン押下で反応する → 片方の子機のIDを変える
USB電源使用時に電源が入らない	USB-C電源（急速充電器、USB-PD等）の種類によって、この症状が出る場合がある USB-Aから変換ケーブルでUSB-Cに接続する

主な仕様

定格 PM-M1/2 待機時
5V/170mA 6V/140mA
PM-M1/2 音声出力時
5V/400mA 6V/330mA
PM-M1/2 パワーセーブ時
5V/100mA 6V/90mA

スピーカー出力 1W

使用音源 Audiostock
Howling-Indicator
OtoLogic
Springin' Sound Stock
音作品創作工房ナッシュスタジオ (順不同)

保証規定

ご購入より3か月間

通常使用での故障について、上記の期間、無料にて修理、交換いたします。下記連絡先にご一報ください。その際、購入を証明する領収書やスクリーンショットをご用意ください。なお、落下、水濡れ、電池の液漏れ、分解等は保証の対象外となります。

お困りの際は

■使用に際してお困りのことがあれば、以下の窓口にご相談ください。

合同会社 T Tech Advance メール：info@t-tech-advance.com